



緑の風

2021年3月vol.25 (通巻76号)発行:緑が浜小学校P.G.T.

緑小の教育目標「遊学選」
よく遊び、じっくり学び、正しく選ぶ
ってどういう意味?



つのだあきら
初代校長・角田明先生書

教えて!
みどりん!

低学年のうちによく遊び、
中学年になるとその遊びの中から何かを学ぶ。
そして高学年では遊びや学びの中から多くの物事に気づき、
様々な場面に応じた選択ができるようになる。
そんな風に成長してから、
中学生になって欲しいという願いがあります。



みどりん



初代校長の角田先生が掲げた教育目標「遊学選」には、
そのような子どもたちへの願いが込められていたのですね!

現校長の西片先生に、20年前の思い出を伺いました。



マンモス校
解消Tシャツ

にしきた たかゆき
西片 尚之 校長先生

緑が浜小学校が開校した当時、私は松浪小学校に勤務していました。
つまり20年前は、緑が浜小に子どもたちを送り出す立場だった訳です。
分離前、松浪小の児童数は1300人を超え、全校児童が体育館に入ると
すき間がないくらいでした。運動会でも保護者と一緒に昼食をとることができず、
子どもたちは教室で、保護者は家に帰って食べました。
分離前の修了式、松浪小に残る子どもと、緑が浜小に行く子どもが対面して
お別れ式を行いました。共に学校生活を送った仲間と別れるのは寂しいことでしたが、
ぐっところえて笑顔で送り出しました。記念として、全校児童が写った下敷きが
配られたことを覚えています。
ちなみに、緑が浜小学校第1回卒業生は、私が3年生で担任した子どもたちです。

当時は「マンモス校解消プロジェクト」というものがあり、Tシャツも作ったそうです!

たくさんの支えや願いが実を結び、緑が浜小学校が誕生したのですね。





年表協力：
元緑が浜小学校 P.G.T.7代目会長
角田明先生
小野江 蓮人さん
貴重なお話をありがとうございました！

令和2年 2020年 2月	緑小20周年・成人式！	<p>1期生に聞いてみました！ 20年前の思い出は？！</p> <p>廊下の仕切りがないことが、とても開放的で、新鮮でした。あとは、運動会の全体体操を、みんなで作った記憶があります。</p> <p>現在32歳、1児のママ、N.T.さん</p>
平成29年 2017年 4月	そだちの教室 開室	<p>みどりん誕生！ 当時の教頭・小野先生が作成した緑小マスコット。</p> <p>記念下敷き作成 絵本作家ヨシタケシズケさん描きおろしイラスト使用。</p> <p>緑小15周年・第2校歌制定 『緑の子』作詞は、子どもたちとミナスさんが共同で行った。</p>
平成27年 2015年 2月	緑小15周年・第2校歌制定	
平成26年 2014年 4月	パパボラ発足・夏祭りで流しそうめん始まる	<p>当時の校長・神本先生の、会長が男性だから、パパたち何か出来たら良いの！という提案で発足。男子が流しそめんとして流しそうめんが始まる。</p> <p>流しそうめんは、子どもたちに大人気！</p>
平成25年 2013年 7月	広報紙「緑の風」第1号発行	立ち上げ当初は、たまたま2名で始動。
平成23年 2011年 3月	汐見台小学校開校に伴い、お別れ会開催	第2号より、タイトルが「緑の風」となる。
平成22年 2010年 4月	児童数488人（16学級）	
平成22年 2010年 2月	緑小10周年・記念航空写真撮影	<p>クリアファイル作成 全校児童が写った航空写真使用。</p> <p>苦肉の策として、プレハブ校舎を設置。これを機に、汐見台小学校開校へと続く。</p>
平成20年 2008年 3月	プレハブ校舎 完成	児童数の増加に伴い、児童数の多い校舎は1人1人専用。
平成19年 2007年 5月	児童数712人・20学級のマンモス校に	
平成17年 2005年 4月	同窓会「みどりっこ会」発足	校舎に大きなスクリーンを張って上映します。
平成14年 2002年 8月	夏祭りスタート & 野外映画上映	角田校長の「緑小の子どもたちの故郷にしたい」という思いが実現。
平成13年 2001年 2月	緑が浜小学校 竣工	<p>校歌制定 『元気だ 笑顔だ ありがとう』</p> <p>校章制定</p> <p>P.G.T.発足 ※3ヶ月の会長対談に、エピソードなど掲載中！</p> <p>角田校長 着任・入学式（456人・14学級）</p> <p>2015年9月に来校された際の初代校長・角田明先生。</p> <p>タヌキが住みつくような緑豊かな地、住民との話し合いを何度も重ねて実現。</p>

受け継がれていく緑小イズム

～やれる人が、やれる時に、やれることを、楽しんで！～

P.G.T.初代会長・田中和子さんと、現9代目会長・山川麻紀子さんの夢の対談が実現！開校当初の様子や、会長としての思いを話していただきました。



他校のPの方から、緑小はいいねって言われるんです。委員会じゃないからね！

た・・・田中さん や・・・山川さん

た 20年前、緑小が開校する前に地元の有志の集まりがあったの。そこで、初代校長の角田明先生から「PTAは必要。ないと学校が運営しきれないし、色んなことが潤滑に動いていかない。」って言われてね。でも「やるかやらないか、悩んで決まらないならPTAは必要ない。」とも言われて。その言葉がきっかけで手が上がって、私も「支えるから！」という声に後押しされて会長になったの。

や 私もそう。「支えるから、まきちゃんやって！」って（笑）

た 会長はなかなかね…やっぱり会長って名前がちよっと重いんだよね～。

た や でも、会計監査はすぐ決まるよね（笑）

た その時、色々意見をして相談のつてくれたおじいちゃんが出て、角田先生の「おじいちゃんも入れよう」の一声でPTAじゃなくP.G.T.になったのよ。さらに「委員会は必要ないから、その時必要だと思ったことを、とんとんやっちゃって！責任は全部オレがとるから！」って。角田先生からの〈NO〉は一切なかったから、例えば学校の周りをきれいにしたり、やりたいことを楽しくやってたよ。

や ボランティアの先駆けですね。

この流れがあったから、このコロナ禍の中でも、他の学校に比べて緑小のP.G.T.はかなり動けたんだと。学校にも感謝してます。

た そういう校風を、校長先生も受け継いでくださってるんだろうね。角田先生はね、授業参観に来ておしゃべりしてる保護者に「しゃべりに来たなら外に行け」って叱るような方で、言うことは厳しいけど、でもすごく優しく、人がついてくる方だったの。

や 実は次の会長、角田先生の教え子なんです。不思議なご縁ですね。

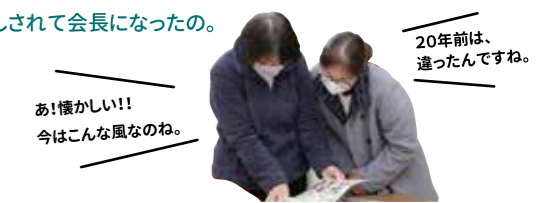
た 私たちも、実は昔の職場の先輩後輩だしね。ある日、「私、初代会長です！」「私、現会長です」って。（笑）

や 田中さんから今の私に繋がって引き継いでる、と思うと嬉しいです。会長はそれなりに大変だけど、この土台があったから今すごく楽し、度胸もついて自分が変わったと思います。やるからには楽しもうって思えるし、やって良かったです！

た そう。大事なのは、親が楽しんでやってるか？だと思。親が楽しんでやっていると、見る子どもも楽しいと思ってくれる。こういう活動してると考え方の幅も広がるし、子育てに役立つこともいっぱい。

や ですね。緑小の保護者になったからには、みなさん、学校との関わりを大いに楽しんでもらいたいです！

た そうそう。子どもはその姿をちゃんと見てるし、全部子どものため、繋がってるからね。



あ！懐かしい！！今はこんな風なのね。



現9代目会長
やまかわまきこ
山川 麻紀子さん
初代会長
たなかかずこ
田中 和子さん

「保護者向けにお話し会しませんか？」紙面では伝えきれないお話の数々に、取材後つこう言ってしまったほど、楽しく元気をもらえた対談でした。田中さん、山川さんを始め、歴代会長の皆さん、そして緑小に携わっていただいた全ての方々に、この場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました！

まきちゃんから、まきちゃんへ。引き継がれたバトン!!

～緑小母歴、最後の1年。会長として新しい風を！～

今年度は緑小の母歴7年目にして初めてP.G.T.(書記)をやらせていただき、臨時休業や自粛など様々な制限がある中でも「子どもたちのために」と活動して下さる保護者とご祖父母の方々、先生方、地域の方々のパワーを身近に感じ、とても感動しました。その中でも3年間もP.G.T.の会長だった山川麻紀子会長はいつも笑顔で時々天然っぽさがありつつも(そこがまたいいところなんです!)、子どもたちや学校のために何が出来るかをいつも考え、すぐに実行していました。その行動力に、ただただ尊敬していた1年間でした。

まさか自分が会長のバトンを受け継ぐとは思いませんでしたが(実は今も信じられません)、緑小母の最後の年、大役をお引き受けすることになりました。同じ「まきちゃん」が会長ですが、きっとこれまでのようにはいきません。わからないことばかりでご迷惑をおかけすることと思います。正直、不安もあります。でも、これまで私が感じてきた、緑小を支えているたくさんの方のあたたかい気持ちが、大丈夫!と背中を押してくれているような気がしてなりません。これまでの緑小らしさを大切に、少しでも新しい風を感じていただけたら幸いです。みなさま、とんとん力を貸してください。私も頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



2021年度・新会長
わたなべまき
渡辺 真希さん



歴代会長から引き継いでいる
ウインドフレーカー

6年生 卒業おめでとう!
~こんなに大きくなりました~



先生から緑っ子へ

エール

~未来はこれから!~

コロナ禍の一年が過ぎ、まだ続いている状況の中、
いろいろなことを我慢して頑張った子どもたち。
旅立つ6年生、進級する在校生へ、先生方から、四字熟語や名言、聴いてほしい曲や
歌詞に思いを乗せてメッセージをいただきました。
ぜひ保護者のみなさんも、子どもと一緒に意味を調べたり、曲を聴いたり、
考えたりしてみてください!

まるもう
生きてるだけで丸儲け

つのだ ひろむ
1年1組 担任・角田 弘

どんなたいへんなことがおきたって
きみのあしのそのしたには
とてもじょうぶなばねがついてるんだぜ
~『ぼよん行進曲』より~

はすぬま やすよ
1年2組 担任・運沼 康代

『積み重ねると、遠くがみえる』
いつか空の飛び方を知りたいと思っている
者は、まず立ち上がり、歩き、走り、登り、
踊ることを学ばなければならない。
その過程を飛ばして飛ぶことはできない
フリードリヒ・ニーチェ

つかごし まみこ
2年1組 担任・塚越 万美子

心を外向きに
使ってください。

さいとう なおと
2年2組 担任・斎藤 直人

笑う門には福来る!

たかつ なおこ
3年1組 担任・高津 直子

せいこうき
晴好雨奇

かみしろ ひろゆき
3年2組 担任・神代 裕之

don't be afraid

~4年生 合唱曲『hey jude』より~

しばさき ひろみ
4年1組 担任・柴崎 浩美

物事は
見かけ通りとは限らない

いいた ふくみ
4年2組 担任・飯田 福美

てんてきせんせき
点滴穿石

はまひろ なお
5年1組 担任・濱廣 奈央

きみはこれから何度もつづく。
でもそのたびに
立ち直る強さももってるんだよ。
~『ドラえもん』より~

むらかみ はるき
5年2組 担任・村上 立樹

ばんさく
万策尽きたと思うな。
自ら断崖絶壁の淵にたて。
その時はじめて新たなる風は必ず吹く。
松下幸之助

ほらだ かずし
6年1組 担任・原田 和司

高橋優
『現実という名の
怪物と戦う者たち』

むらた もえか
6年2組 担任・室田 萌香

みなさんと出会った頃、
笑顔で挨拶してもらった時、
とても嬉しく心が温かくなりました。
これからも笑顔で挨拶のできる人が
増えていくことを楽しみにしています。

さとう なおこ
1・2年 佐藤 奈穂子

あきらめないでどんな時も
君ならできんだどんな事も
今世界にひとつだけの強い力を見たよ
~サンボマスター
『できっこないをやらなくちゃ』より~

ねもと れいか
3・4年 根本 麗香

今という時代は言うほど悪くはない
また一歩 次の一歩
靴紐を結び直して
喜びを分かち合い 弱さを補い合い
大切な誰かと歩いていけるなら
~ Mr. Children 『足音~ Be Strong』より~

おおくほ だいすけ
5・6年 大久保 大輔

Stay positive!

おうち よしき
英語 大内 良季

AI
『みんながみんな英雄』

いとう まゆみ
養護 伊藤 真弓

~未来へ~
to the future

2020年度 卒業記念品

いつだってどこだってみどりと一緒に♪

せきかのん
イラスト：関 花音さん (6-2)



今年度の卒業記念品は、みどりんと20周年をテーマにしたイラストが描かれた水筒。

描いてくれたのは6年2組の関 花音さん。

自分のデザインが採用された時は、私でいいのかな...と思う反面、とてもうれしかったそうです。

イラストのイメージは、みどりんが木の下でお昼寝をしているやわらかい感じと、20周年ということが
分かりやすいように、木に20周年を实らせたそうです。

4月からは中学生活がスタート。みどりんの水筒を手に、いろんなことにトライして行って下さい。

4 羽ばたけ緑っ子! 応援しているよー!!!

“なるほど” がいっぱい!

～明治乳業によるミルク教室～

11月20日(金)2時間目、本来なら工場見学に行くところ、
今年度はmeijiによる「出前授業」
というかたちで行われました。

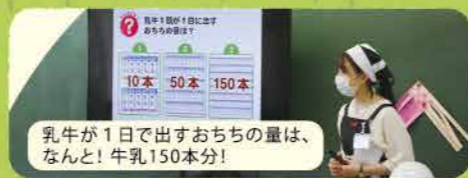
「実際の牛のサイズを想像してみてください」という質問に、みんなであれこれ予想していましたが、本物の牛を目にする機会の少ない子どもたちにとって、想像より大きかったのか?実寸大の牛のサイズがプリントされた大きな布が出て来た時には大盛り上がり!

牛乳工場の仕事、美味しい牛乳が出来るまで、働く人が気を付けている事などを、映像を使ったり、クイズを出したりしながら、とても分かりやすくお話をしてくださいました。
最後の発表タイムでは、「出来上がるまでいろいろな工程があってビックリした。」「沢山の栄養が入っていて、ビタミンが多い事にビックリした。」など、たくさんの発見があったようです。



自分たちより大きい牛にビックリ!

牛乳の製造では、機械にしか出来ないたくさんの工程があるということを知り、興味津々な様子。



牛乳が1日で出すおちの量は、なんと!牛乳150本分!



工場で作られている作業着は、商品に異物が混入しないように様々な工夫が施されています。



発表タイムでは、積極的に発言する様子が見られました。

自分が気になった話はメモ!メモ!

3年～4年生では、男の子650mg 女の子750mgのカルシウムが必要な時期。

季節・餌・牛の種類などでも味は違うそう。いろいろな種類を試してみると好みの味が見つけれられるかも?



工場で履く靴は、つま先に鉄板が入った安全靴なので硬いのです。

普段の授業とは少し違った今回の出前授業でしたが、子どもたちは、最後までとても真剣に、興味深い様子で話を聞いていました。カルシウムの大切さや、毎日、自分たちの飲んでる牛乳が、たくさんの工程を経て出来上がっているのだと知ることができた、とても楽しい授業でした。

絆繋笑結 繋いでゆく思い! 6年生学習発表会

11月28日(土)、土曜参観日の5時間目、体育館にて6年生の学習発表会がありました。今年度は6年生と1年生との交流が多く持てなかったことから、1年生が招待されました。6年生にとっては、皆がひとつになる大事な時間を少しでも持てるように、また1年生にとっては、5年後の自分の姿を思い描けるように。



運動会で披露した表現セレモニー

ロボットダンス、エイサー、ソーラン節、旗振り



一回回結したパフォーマンスに、1年生は釘づけです



ドキドキ、入場です!



合唱「いのちの歌」(竹内まりや)卒業式に向けて練習している曲

澄んだ歌声に胸を打たれます



ウィンドチャ임・木琴・鉄琴・ドラムセット・バスマスター・ピアノ・リコーダー・アコーディオンなど様々な楽器の紹介と、巧みなタクトさばきに合わせた素晴らしい演奏

合奏「風になりたい」(THE BOOM)入学式で披露するはずだった曲

ひと学年の人数が少なかった今年度の6年生。だからこそその一体感、絆の深さがあるのでしょうか。互いにほど良い距離を取り、大きな旗を振る姿。めいっぱい踊る姿。それを見守る保護者の心には、6年間の思い出がどのように浮かび上がっていたのでしょうか。大きなお兄さん、お姉さんの発表を、憧れの眼差しで見つめる1年生。最後には手を振りあって、嬉しそうに会場を後にしていました。

新春書き初め大会

体育館 いっぱいに広がって

1月8日(金)、体育館で5年生の書き初め大会がありました。講師は、我が広報メンバーであり、書道教室の師範でもある人見知子さん(書道家ネーム 稲村瑞穂)。まずは体をほくすための準備体操からはじまり、続いて筆も準備体操。底冷えのする寒い体育館でしたが、一文字一文字真剣に筆を運び、中には裸足で取り組む姿も見られ、新年への強い意気込みを感じられる時間でした。



姿勢を正して!!!

全身を使って!

力強いはね!!

書き初め指導も3年目。今年は5年生の書き初め大会の指導に行かせていただきました。書道には3つの大きなコツがあります。

- 1. 中心をそろえる 2. ひらがなは漢字より小さめに書く 3. 体を使って書く

教室での書写とはちがひ、スペースを気にすることなく、全身を使って、力いっぱい、おもいきり書くことができました。書き初めの言葉は、「新しい風」。まさに、今のこの状況に「新しい風」を吹き込んでほしい!!そう強く願いました。

というもの。そのためには、体の中心やバランスをとる準備運動が効果的です。体操で体をほくした後、大きな紙に挑む子どもたちの姿が印象的でした。「先生、来てー!」と声をかけてくれたり、「先生のお手本欲しいです」と言ってくれる子どもがいたり、あちこち大忙しでしたが、あっという間に2時間が過ぎました。「書道って楽しいな」と少しでも思ってくれたらうれしいです。最後に…筆はちゃんと洗おうねー!

先生!質問です!

ありのままの君たちで……!!

先生もありのままの自分で向き合うよ!!

今回は、教員生活9年目、今年度から緑が浜小学校に赴任された、6年1組担任・原田和司先生にお話を伺いました。

緑が浜小学校の印象はいかがですか?

子どもたちが元気で、とても親しみやすく、誰とも仲良くなれる印象です。高学年は敬語が上手ですね。校舎がとても綺麗で、体育館のステージが動くのには驚きました(笑)

好きなことは…馬鹿にならない馬鹿になるな!



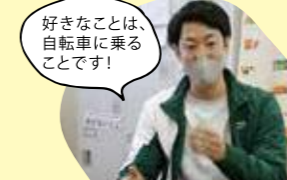
6年1組担任 原田和司先生

子どもたちと接するときに、大事にしていることは何ですか? ピシッとだらっと、メリハリを大事にしています。また、先生だって間違えることはあるので、型にはまらずありのままにいますようにしています。



みんなとずっと遊んでたいです!(笑)

もうすぐ中学生になる6年生の子どもたちに、「これだけは教えて送りだしたい!」ということはあるですか?



好きなことは、自転車に乗ることです!

一つ目は、テスト勉強対策などの勉強をする習慣、二つ目は、友だち関係で問題が起きたときなどに、自分たちで解決する力をも身につけて欲しいと思っています。テスト前にはテスト勉強をするように宿題を出し、テストに対して意識できるようにしています。喧嘩があった時も初めは見守るようにしています。



(グレープ味の)グミ.LOVEです♡

やる気があるって一生懸命頑張れるってみんななんです。自粛期間というつらい時期も、普通に楽しく過ごして乗り越えた姿があるからこそ、自分も頑張れました。伝える事は何もありません!ありのままの君たちでいてください!!

平成元年生まれ、フレッシュで走れる優しいお兄さんという印象の原田先生。子どもたちへの愛情と、信頼しあっている様子がとても伝わってきました。「もっとお話ししたい!一緒に遊びたい!」と、思えたひと時になりました。お忙しい中ありがとうございました!



Q



何かお願いや提案をすると、
決まって最初に「えーっ」って言います。
どうしたら気持ちよく引き受けてくれる？

お願い事や提案をすると、「えーっ」って言うから、「じゃあいい」って返す。
そうすると「やるやる」って言う。こちらは一度お願いしたことを、軽く断られた気分になっているから、
「やるやる」って言われても、嫌々ならやってもらわなくていいってなってしまう。
結果引き受けてくれるなら、お互い気持ちよく終わらせたい。お願いの仕方かわるものかな？

大人110番!

子どもたちが大人の悩みに答えてくれる!



第5回

もしもし!! こちら、
みどりっ子相談室です!



5年1組、2組の有志のみんなが
貴重な昼休みに
相談にのってくれました。

A

何か楽しいことをしている時に言われると、えーっ今?
面倒くさいって思うからやりたくないんだよね。



タイミングかなあ。

ひまだったり、交換条件が合えば何でもやるよ!
それにママがいない時、自分でお手伝いのことを
いろいろしたりしているよ。



後からやるのは嫌なので、
先に済ませてからゲームややりたいことをしたりする。



Q&A大人はずるって思う時ってどんな時?

- 子どもがやったら怒るのに、親が同じことしてもいい訳ばかりで何も反省していない時。
- ダンスの練習をしていると、いろいろ言ってくる。じゃあ自分はやれるの?と思う。
- 私が欲しいって言うけどダメって、でもママは「これ可愛い〜」って2個も買ったりする。ずるい。などなど、出てくる出てくる「大人はずるい!」でした。耳が痛い…。

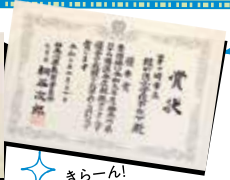
番外編

5年生ともなると、いろんな角度から日々の出来事を見たり判断したりしていると感じました。
そして親の顔色もうかがいながら、うまく楽しく過ごすように日々努力?している様子も感じられ微笑ましかったです。
(そして親にとっては耳が痛いことばかりで、まずは自分自身を見直さないと、という気持ちになった良き取材でした。)
取材に協力してくれた5年1組、2組の皆さん、ありがとうございました。

5年1組、2組の有志のみんなが
貴重な昼休みに
相談にのってくれました。

「緑の風」受賞!!

実は3度目の受賞なのです。



きらーん!

令和元年度広報紙コンクールにて緑小の広報紙「緑の風」が
県大会で『優秀賞 神奈川県教育長賞』を、そして全国大会に進み『奨励賞』をいただきました。
どんな時も取材に協力して下さるみなさんのおかげでいただけた賞です。
保護者という同じ立場から、学校の様子がよく見える、読みたくなる広報紙づくりを頑張ります!

緑小ホームページをチェック!

緑小ホームページでは、
P.G.T.の部屋 → 広報 をクリックしていただくと、
「緑の風」アーカイブに1号から
最新号までを公開しています。



是非ご覧になってみてください。

編集後記



2020年度、最後の「緑の風」となりました。今年度、広報ボランティアでは、ソーシャルディスタンスを保ちつつ、柔軟性を持つ
緑小イズムのもと、便利な時代のコミュニケーションツールを活用。こんな時代だからこそその臨時号も発行出来ました。
なかなか見ることができなかった学校の様子をみなさまにお伝えすることができ、新たな可能性を見出した1年でした。お忙しい中、取材にご協力いただいた先生、保護者のみなさま、子どもたち、そして地域のみなさまに感謝申し上げます。卒業、進級、
緑小21年目と新たな歩みが始まります。2021年度に吹く風を、引き続き広報ボランティアは追いかけてまいります。
今後ともP.G.T.広報「緑の風」をどうぞよろしくお願ひいたします。

一緒に活動してくれる
メンバー随時募集中!



大西 大西パパ

人見

吉竹

福原

宅見

和田

持田

山田

初鹿

大島

高橋

中嶋